速報

第65回『小学館児童出版文化賞』が決定いたしました。

受賞作

『川床にえくぼが三つ』

にしがきようこ（にしがき･ようこ）／作　小学館／刊

『ちいさな おおきな き』

夢枕獏（ゆめまくら･ばく）／作　**山村浩二**（やまむら･こうじ）／絵　小学館／刊

小学館は本日、第65回『小学館児童出版文化賞』の最終選考会を行い、
受賞作を『川床にえくぼが三つ』（にしがき・ようこ／作　小学館／刊）
『ちいさな おおきな き』（夢枕獏／作　山村浩二／絵　小学館／刊）
の2作品に決定いたしました。

なお、贈賞式は、11月10日（木）午後5時30分より、如水会館（千代田区一ツ橋）にて挙行の予定です。
正賞としてブロンズ像「わかば」（笹戸千津子作）、副賞として賞金100万円が授与されます。

第65回
小学館児童出版文化賞

受賞作

『川床にえくぼが三つ』

にしがきようこ／作　小学館／刊

【概要】

主人公の文音は、親友の華と共に、中学2年の夏休み、親戚のお姉さんの化石の発掘調査に同行してインドネシアに行くことになる。初めて乗る飛行機。初めての海外。初めての研究調査。初めてづくしに、期待はふくらむが、不安もいっぱいだった。異国に降り立った途端、彼女たちを待ち構えていたのは、見なれない顔と、滝のようなスコール、そして、香辛料の臭いだった。その雰囲気に圧倒されてしまう。少女の出会ったカルチャーショックと冒険と友情の物語。

【プロフィール】

にしがきようこ（にしがき・ようこ）
愛知県名古屋市生まれ。玉川大学農学部農芸化学科卒。2000年『原人の足跡』で毎日児童小説コンクール優秀賞受賞。2009年『ピアチェーレ　風の歌声』（小峰書店）で第8回日本児童文学者協会・長編児童文学新人賞、第21回椋鳩十児童文学賞受賞。著書に、アンソロジー『迷宮ヶ丘二丁目　百年オルガン』（偕成社）がある。東京都青梅市在住。本作品は、作者が、かつてジャワ島の地方都市で暮らしたときに見聞きした体験をベースに書き起こしたフィクション。今年の全国学習塾協会の夏の課題図書になっている。

第65回
小学館児童出版文化賞

受賞作

『ちいさな おおきな き』

夢枕獏／作　山村浩二／絵　小学館／刊

【概要】

はじまりは、蟻よりもちいさな ちいさな ちいさな芽。ちいさな芽がぐんぐんのびて、やがて、おおきなおおきな木となり、そして、世界がひろがり、生きものたちが闊歩し、ぶつかり合いがはじまる……。いのちのはぐくみ、移りゆく世界を、シンプルでリズミカルな文と細密かつ大胆なイラストで描く壮大な物語。

【プロフィール】

夢枕獏（ゆめまくら・ばく）
1951年神奈川県生まれ。東海大学文学部日本文学科卒。「キマイラ」「陰陽師」などのシリーズ作品で読者の支持を集める。『上弦の月を喰べる獅子』（早川書房）で日本SF大賞、『神々の山嶺』（集英社）で柴田錬三郎賞、『大江戸釣客伝』（講談社）で泉鏡花文学賞、舟橋聖一文学賞、吉川英治文学賞を受賞。絵本作品に『おんみょうじ　鬼のおっぺけぽー』（絵・大島妙子／講談社）がある。

山村浩二（やまむら・こうじ）
1964年愛知県生まれ。東京造形大学絵画科卒業。短編アニメーションを多彩な技法で制作。『頭山』がアカデミー賞ノミネート、『カフカ 田舎医者』とあわせ世界の主要なアニメーション映画祭でのグランプリを多数受賞。国内外の受賞は80を超える。絵本に『くだもの だもの』『おやおや、おやさい』（文・石津ちひろ／福音館書店）、『ゆでたまごひめ』（文・苅田澄子／教育画劇）、作と絵を手がけた初めての作品『パレード』（講談社）など多数。映画芸術科学アカデミー会員、東京造形大学客員教授、東京藝術大学教授。

【第65回小学館児童出版文化賞 選考経過】

今回は、2015年4月から2016年3月までに発表された、絵本（創作絵本・写真絵本など）、童話・文学（フィクション・詩・シナリオなど）、その他（ノンフィクション・科学絵本・図鑑・事典など）の出版物（翻訳・キャラクター・コミックスなどは除く）で、幼年ならびに少年少女に推薦したい優れた作品を対象として、事務局内に予選委員会を設け、選考にあたってまいりました。

選考に先立って、審査委員・作家・画家・写真家・各出版社・新聞社・児童文化団体・図書館・書店児童図書担当者・読者からの推薦を募りました。それに事務局が収集した作品を加えて予備選考を行った結果、以下の作品が今年度の候補作となりました。

これらの作品を、審査委員の荒井良二、伊藤秀男、今森光彦、ねじめ正一、森絵都（50音順）の5名の先生方にご審査いただき、9月8日の最終選考会におきまして、受賞作を決定いたしました。

第65回 小学館児童出版文化賞 候補作品

ジャンル	作品名	作者名	発行所	発行年月
読み物	うたうとは小さないのちひろいあげ	村上しいこ	講談社	2015年5月
絵本	おおきな おおきな にんじん	刀根里衣	小学館	2015年6月
絵本	おむかえ まだかな	もとしたいづみ(作)／おかだちあき(絵)	学研プラス	2015年4月
読み物	川床にえくぼが三つ	にしがきようこ	小学館	2015年7月
読み物	ケンガイ にっ!	髙森美由紀	フレーベル館	2016年3月
絵本	コんガらガっち ぬきあし さしあし すすめ!の本	ユーフラテス	小学館	2016年3月
絵本	ちいさな おおきな き	夢枕獏(作)／山村浩二(絵)	小学館	2015年7月
読み物	チポロ	菅野雪虫	講談社	2015年11月
絵本	はっきょい どーん	やまもとななこ	講談社	2015年9月
読み物	めいちゃんの500円玉	なかがわちひろ	アリス館	2015年12月
絵本	もう ぬげない	ヨシタケシンスケ	ブロンズ新社	2015年10月
絵本	よるのかえりみち	みやこしあきこ	偕成社	2015年5月

【小学館児童出版文化賞について】

「小学館児童出版文化賞」は、児童出版文化の向上に貢献すると認められる作品及び作家を毎年選定し顕彰するものです。

この賞は、1952年（昭和27年）に小学館の創業30周年を記念して、「小学館文学賞」「小学館絵画賞」として創設され、1996年（平成8年）から発展的に統合し改称いたしました。

未来を担う子どもたちのために、多くの優れた作品が出版されることを願います。この賞がそうした出版活動に少しでも寄与できればと考えます。